

B01 ビジネスとSDGs（持続可能な開発目標）の融合		【受講対象】
<p>【概要】</p> <p>世界中の企業がSDGsを経営の中に取り込もうと力を注いでおり、SDGsを経営に組み込むべく様々な取組が進められている中でSDGsの必要性を理解し、自社のビジネスの成長につなげる知識を習得する。</p>	<p>中堅層、管理者層</p>	
<p>会場：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 愛知支部 名古屋事務所 （名古屋市中区錦1-10-1 MIテラス名古屋伏見5階）</p> <p>講師：二宮 章浩（株式会社東京ナレッジプラン）</p>		
カリキュラム		
<p>■ SDGsの概要 《1h》</p>	<p><u>SDGsとは</u> 全世界で認識されている社会問題の解決を掲げたSDGs（持続可能な開発目標）とは何か、そしてビジネスにどう影響するか、あるいは企業存続・発展においてどんな効果があるかを説明する。</p> <p><u>SDGsコンパスとは</u> SDGsコンパスが規定している手順「SDGsを理解する」→「優先課題を決定する」→「目標を設定する」→「経営へ統合する」→「報告とコミュニケーションを行う」を説明する。</p> <p><u>SDGs経営ガイドとは</u> SDGsの精神は、日本古来からの「会社が世のため人のために存在するという考え方」や近江商人の「三方よし」、渋沢栄一の道徳経済合一説に合致している。その関係性も含めて、説明する。</p> <p><u>SDGsとSociety 5.0、DXの関連性</u> サイバー空間とフィジカル空間を融合させたシステムであるSociety 5.0やモノや社会の動きをデータ化するDXが高度化している中で、それをSDGsの実現策として適用する方法を説明する。</p> <p>【ミニ演習】 目標1～17のうち関心のある目標の設定</p>	
<p>■ SDGsの取組 《2.5h》</p>	<p><u>SDGsを意識したバリューチェーン構築の2つの方向性の考え方</u> SDGsへの貢献のための以下の2つの方向性を説明する。 ①自社のビジネスプロセスでSDGs準拠の方向 ②SDGsに貢献できる商品・サービス提供の方向</p> <p><u>SDGsの取組事例の紹介</u> SDGsに取組む意義を踏まえながら、取組み事例のポイントや構築した仕組やプロセス、体制を説明する。と同時に、各企業が自らSDGsに取組むためのヒントも説明する。</p> <p><u>SDGsに取組むことのメリット</u> （企業イメージの向上、社会課題への対応企業の生存戦略、新たな市場の開拓等） SDGsの取組を実現する時に、企業の存続や商品開発、市場開拓などを盛り込んで企図することが必要で、その方法を説明する。 【演習】 自社への適用を踏まえたSDGsの取組事例のポイント整理</p>	

<p>■ 開発目標の 戦略 《2.5h》</p>	<p><u>SDGコンパスを活用した企業取組</u></p> <p>企業にとって、SDGsを経営戦略と整合させて、社会問題の解決に貢献することは存在意義に繋がる。SDGsの取組事例を用いながら、その貢献を測定し、管理する指針の作成ポイントを説明する。</p> <p>【演習】 ケーススタディで2つの方向性からSDGsバリューチェーン構想を検討</p>
----------------------------------	---